技術・家庭科

１　**技術家庭科の目標**　　生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

（技術分野の目標）　技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成する。

（家庭分野の目標）　生活の営みに係る見方考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実践に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

２　３年間の学習予定

１年生	２年生	３年生
≪技術分野≫ ◆題材 ものづくり（木材加工） ◆学習内容 ・ガイダンス ・生活や産業で利用されている技術 ・技術の役割と環境 ・材料の特徴と利用方法 ・材料と加工に関する技術の適切な評価・活用 ・構想と製作図 ・製作・製作のまとめ ・材料と加工に関する技術の適切な評価・活用	◆題材 パソコン操作 計測制御　　栽培 ◆学習内容 ・コンピュータを利用したマルチメディアの活用 ・プレゼンテーション ・製作・製作のまとめ ・プログラムによる計測・制御 ・処理の手順とプログラム ・栽培　観察（収穫）	◆題材 延長コード製作 エネルギー変換作品製作 ◆学習内容 ・力の伝達の機構及びエネルギー変換の利用 ・電気の安全な利用と事故防止 ・製作に使用する機器の仕組み及び保守 ・エネルギー変換を利用した製作品の設計 ・製作・製作のまとめ
≪家庭分野≫ ◆題材 衣生活（被服実習） 住生活 ◆学習内容 ・ガイダンス ・家族と家庭生活を振り返る ・衣服の選択と手入れ、管理 ・TPO ・基礎縫い（手縫い・ミシン） ・生活に使える布製品の製作 ・住まい方を考える	◆題材 食生活（調理実習） ◆学習内容 ・食事の役割 ・栄養の種類と働き ・中学生に必要な栄養と食習慣 ・バランスの良い献立 ・生鮮食品と加工食品（期限） ・日常食の調理（肉・魚・野菜） ・自分の食生活を振り返ろう ・食文化	◆題材 保育 消費生活 ◆学習内容 ・幼児の発達の特徴と家族の役割 ・幼児にとっての遊びの意義 ・心身の発達と生活習慣 ・幼児との関わり方 ・販売方法と支払い方法 ・悪徳商法 ・消費生活を振り返る

３　評価の観点および評価の方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それからに係る技能を身に付けようとする。	生活や社会の中から問題を見出して課題を解決し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、問題解決する力を養う。	よりより生活の実践や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価については、以下の３つの観点別学習状況をもとに評価を行い、総合的に判断し、評定を行います。

（１）知識・技能

授業・実習態度と取組み、製作物等の仕上がり具合、実技試験、定期テスト・製作物の完成度、道具・工具の扱い方等

（２）思考・判断・表現

作業の計画性、製作物の創意・工夫、整理・整頓・夏休みの課題・観察記録のまとめ方等

（３）主体的に学習に取り組む態度

実技試験・レポート内容・ノート内容・自己評価カード・提出物（レポート、ノート・観察記録）等